

2026年4月8日

公認審判員・公認競技役員の皆様

(一社) 奈良県水泳連盟
事務局 井上成人

2026年度 競泳公認審判員・公認競技役員 実務研修について (ご案内)

拝啓 時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は当連盟の事業推進の上に、多大なるご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

公認競技役員ならびに公認審判員の皆さまには、資格更新のための実務研修につきまして、別紙「2026年度(令和8年度)奈良県競技会日程(競泳)」(返信用紙と兼ねます)をご覧ください、実務研修への出欠について事務局への返信をお願いいたします。なお、本年から返信方法を Google フォームからのアプローチを導入したいと思います。

皆さま方にはご多用の中とは存じますが、ご協力をよろしくお願いいたします。 敬具

記

1. 必要となる研修について

①日本水泳連盟の指導により、当連盟においては年に2回以上の競技会における実務研修終了が資格更新に必須です。

「2026年度(令和8年度)奈良県競技会日程(競泳)」をご覧の上、ご都合のつく競技会での実務研修をお願いいたします。実務研修が規定の回数に満たない場合、資格更新ができなくなります。(傷病や年齢等によるご相談には応じます。)

②有効期間4ヶ年間に1度、公認審判員・競技役員研修会を受講が資格更新に必須となります。

当連盟では日本水泳連盟の競技委員会から講師を招聘して隔年で実施しておりますが、4ヶ年の内に2回の開催となります。その内少なくとも1度の受講が必要です。

(次回の研修会は2026年11月29日の開催予定です。)

2. 実務研修の確認と認定

実務研修終了ならびに公認審判員・競技役員研修会受講の確認は、競技役員手帳で行います。

競技役員手帳の押印に基づいて、実務研修終了、公認審判員・競技役員研修会受講完了の認定を当連盟がいたします。その後、公認審判員の更新は当連盟が認定した方のみ、(公財)日本水泳連盟へ一括で申請することになります。

3. 実務研修についての事務の流れ

① [事務局へ返信]

※返信方法は次の中からお選びください。

< A > 同封の返信用紙で、ファックスする。FAX 0743-62-8484。

< B > HPから用紙 (Excel ファイル) をダウンロードし、メールで送信する。

E-mail jimukyoku2@nara-swim.jp

< C > Google フォームから申請する。 <https://forms.gle/6XX1mzoPmsdmZMDEA>

※いずれの競技会も、公認審判員・競技役員の方のご協力があることはじめて競技会が運営できます。できるだけ多くの競技会へのご協力をお願いいたします。

※返信用紙には、氏名、希望日 (人数調整などの必要がある場合がありますので、3回分の記入をお願いします)、公文書必要の有無を記入、事務局へ返信して下さい。



※4月28日(火)までの返信をお願いします!

なお、4月19日(日)のジュニア記録会から競技会が始まります。

この競技会にご協力いただける方は、競技役員編成に必要ですので、恐れ入りますが早めのご返信をお願いいたします。

② [競技委員会での人員調整]

競技委員会において、皆さまから提出された希望日を参考に、各競技会の前に競技役員編成の人数調整をします。各競技会の競技役員の方々の最終的な人員調整は、競技会の第二要項を作成する時期 (約1週間前) となります。ご出席頂く方には案内ハガキないし公文書 (出張依頼) を送付します。また、人数が多くなる場合にはご遠慮いただく場合も同様に連絡させていただきます。ご予約がつかなくなった場合等は、事務局井上までご連絡をお願いします。

4. その他

① 公文書 (出張依頼) が必要な方は、返信の際にチェックをお願いします。

② 各競技会によって会場、集合時間が変わります。各競技会の1週間前頃には、ご出席頂く公認審判員・競技役員の方々に、当日の役職、競技役員集合時間をご案内します。

③ 競技会における服装は、指定のポロシャツと黒紺系のスラックスです。なお、当連盟が認めるハーフパンツのみ着用可、それ以外のハーフパンツでは競技役員をして頂くことはできません。ご了承下さい。(下衣は日水連指定のスラックスでなくても、黒紺系であれば可とします。)

④ 審判員のユニフォーム (ポロシャツ・スラックス等) は、サイズ変更・料金改定があります。

詳しくは、HPに掲載しておりますのでご覧ください。

以上